

玄報

広報ひな

—◇ 大字紹介 ◇—

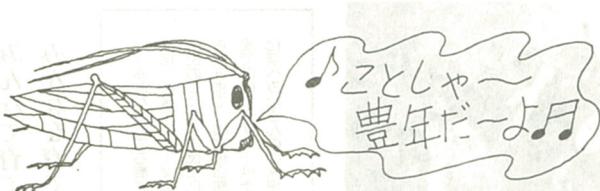
かみごう 上郷 海老名郷5か村（上郷、河原口、中新田、社家、中野）のうち最北部にある村という意。

発行・海老名市役所・海老名市国分155／編集・秘書広報課／電話・31-2111（代）／〒243-04



市の木つげ 市の花さつき

每月 1 日・15 日發行



「がニゴ」とか小さい、三
がタシで四がシミ。海老名耕
地で取れるものじつは、かつては
このよき言習わされていました。
たの戰田、農業が使われるやうにな
ってから、「これらの動物は姿を
消してしまいましたが、最近イナ
ゴがまた取れるようになってきました。
した、今年はイナの育成も良いけ
いか、稻の子であるイナゴも多く
取れそうです。本号では稻とイ
ナ「を追つてみました。

河原口に安養院といふお寺があり、このお寺の境内に三眼六足稻荷(いなり)がまつられています。

食用として有名



イナゴ取り用の袋

秋、本番でーす

作況指數は106?

A black and white portrait of Wang Kang, an elderly man with glasses and a white shirt.

加藤栄二さん

米作り六十余年、日に一度
は稻の顔を見に行くという加
藤栄二さん（上郷、74歳）は

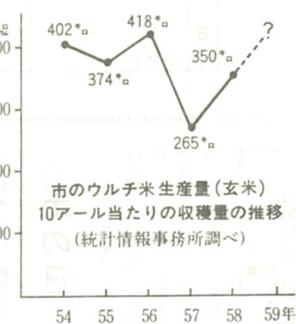
米作り六十余年、日に一度は稻の顔を見に行くという加藤栄二さん（上郷、74歳）は、米作りは自然が相手なので一生懃れています。老名の場合、土質が粘土質で、耕さないままでは、散布も五十年代に入つてやめてしまったので、海老名耕地にもイナゴが戻ってきました。しかし、イナゴの量は戦前の半分以下とか。これは取る人が多くいるせいかもしれませんね。

（玄米）五年間の面積の生産量で、五十七年、五十八年は台風などの影響で作柄は良くなかつたのですが、今年は台風の影響もなく、高温多湿に恵まれたため作柄は良く、このままで行くと開拓農場が増加するおそれがある。東農政局は神奈川統計情報事務所の県下作況指数一〇六の「良」が予想されます。



私にも取れるよ（門沢橋小学校の学校田で）

イナゴが帰ってきた



市のウルチ米生産量(玄米)と耕地面積の推移 (統計情報事務所調べ)

	54年	55年	56年	57年	58年
生産量	1,236 トン	1,056 トン	1,085 トン	660 トン	867 トン
耕地面積	30,741 アール	28,230 アール	25,949 アール	24,891 アール	24,765 アール

<p>教育・就学</p> <p>午前9時～11時、教育委員会指導室で同室（内26）</p> <p>青少年</p> <p>日曜・祝日を除く毎日前9時～午後4時（土曜は午前11時、市立図書館）</p> <p>▼対象：11歳未満の本人、または保護者</p> <p>▼問い合わせ：青少年相談所（☎32-1011）</p>	<p>11月10日～17日 24日（土）</p>
---	------------------------------

高齢者の職業
毎日前9時～午後4時（土曜は正午）
ね65歳以上の方▽内容：職業相談
生活相談
毎週金曜日（祝日）
午後3時～午前9時
火曜日
午後3時～午前9時
火曜日
午前9時～午後4時
火曜日
午後3時～午前9時
火曜日

11月の相談

11月の相談

